京城日報
三十一日夕刊
京城大和町一丁目 京城日報社

憲政兩派の協調は 今や形式のみ
政友會は協調に束縛されず 飽迄地租委讓の實現に努む

【東京電話】現在の政局は憲、政兩派の協調に依り支持されてゐるが今や之は單なる協調の形式にとゞまり實質的には頗る疑はしきものあり。然し大臣後任問題に就ても加藤首相は與黨たる政友會に何等交渉せず單獨で安達謙藏氏と協定し秘密に政友會に通牒する態度は頗る政友會を不快ならしむるに至つた、而して田中總裁も今後強いて協調を續ける意もなく協調の名に束縛されず地租委讓の實行に關しては其の方針と何等變る所なく今後政友會は自身の力で積極的に之に反對するものあらば除名しても邁進するの意圖を有し頗る強硬なる態度に出づるものと見られて居る。

秋田氏辭意を飜す
黨内を不安に導くとて 望月氏等の勸說に依り

【東京電話】犬養氏の政界引退聲明の後を襲ふ秋田清氏は政界に對する自覺から先輩及同志に對する責任感から辭意を翻さんと決意せるは同黨の爲であるが、かくては黨内を不安に導くものであるとの望月小泉兩氏の熱心なる勸說及革新派同志の懇願もあり遂に辭意を翻した

憲政留守師團長は町田氏か

【東京電話】憲政會黨内には加藤首相が[illegible]

張氏の態度一つで
段執政は去就を決す

【北京卅日發】段執政は卅日張作霖氏に向け直に入京する樣打電した段執政は張作霖の態度如何に依つては辭職すべく最後の決意をなした模樣である

野人に還つた犬養古島兩氏
（廿八日遞信省大臣室にて中央犬養毅氏右古島一雄氏左秋田清氏）

松園公訪問

【東京電話】幣原外相は三十日午後三時西園寺公を訪ひ會談約二時間にして同五時退出した

總督告辭
萬頃江改修工事起工式にて

萬頃江改修工事起工式は三十一日群山グラウンドで行はれたが齋藤總督の告辭は左の通りである

本日をトし萬頃江改修工事起工式を擧ぐるに至つたのは欣快に堪へざる所である惟ふに朝鮮の河川は古來自然の放流に委し治水上の施設見るべきものがなかつたので一朝豪雨に會せば河水氾濫し慘害の及ぶ所殆と測られざるものがあり、就中萬頃江流域に於ては近時各種の工作物錯綜の結果其の災禍が增大した觀なきに非ず、從つて本江の改修は夙に焦眉の急務として朝野の認むる所であつたが政府財政が許さず容易に其の施設を見ずして今日に治んだ、今や時勢の推移と官民の協調と相俟ちて之が改修の機運を促進し國費多端の際なるにも拘らず、工費六百萬圓を割き六箇年繼續事業として其の起工を見るに至つたが、本事業竣功の曉には人命民財の安全を保障し地方產業の開發に裨益すること多きは疑を容れざる所である。惟ふに朝鮮に於ける治水施設は本事業を以て嚆矢とする、而して之が成敗は其の影響の甚大なるを俟たず、冀くは官民協力一致萬難を排し以て所期の成果を收めむことを。一言以つて告辭とす

露支會議の前途
遼遠にして且つ多望（上）

哈爾賓特派員 松江生

一

露支兩國の交渉が六月一日を期して開催せられると傳へて居る。其の會議が開かれることは何等不思議とす可きでないが、前途如何に成り行くかは極めて重大なる問題であり且又興味ある問題たるを失はぬ。言ふまでも無く露支會議の重大問題は東支鐵道の歸屬如何であつて今日の狀態からすれば兩國の主張には餘りに遠い隔たりが有り到底歩み寄り出來難いものである、勝ち目下問題化しつゝある所謂第九十四號命令、[illegible]布告の如きは兩者何れも固執する所が甚だしい爲め、依然として睨み合を繼續して居る。

イワノフ長官が四月九日に發せる第九十四號命令は、勞農政府の飽らざる主張を示せるものと見ねばならぬ。昨年露支直接交渉を利用し無理に露支協定を遂らしめ[illegible]を了せる結果、今日の如き惡結果を招來することを、豫想する丈けの餘裕が無かつた。しかし勞農政府當局は之に關しては充分承知せるは明かで、先般來露國の主張が日に露骨と成りつゝあるに鑑み、東支鐵道の解決を有利ならしめん爲め、遂に策動と或る種の策動とが有り、開會前に其勢力を利用せんとして居ることは周知の事實である

二

露支會議の前途は極めて曖昧たるものがある。其第一原因と見るべきは、東支鐵道露支兩國幹部が事毎に衝突し、第九十四號命令が益々事態を大ならしめたのである其命令の概要は露支會議の協定に基づき、露支兩國の共管たる東支鐵道從業員は、露支何れかの國籍に屬せねばならぬ。若し兩國何れの國籍にも屬せざるものは、五月卅一日限り鐵職より放逐すべし。右は露支協定第十條に、鐵道の使用人採用は兩國平等とするより努力を徵集すべき性質のものである、が、支那側の主張する所に據れば第九十四號命令は東支鐵道理事會の承認を經ざるもの故イ長官の越權行爲であれば、從業員は必ずしも之に束縛せらるゝ要を見ない、故に飽迄服從拒否は、期日の切迫と共に人心が動搖し、作業能力に影響する所大なるに鑑み、第九十四號命令の取消し布告文を發し、從業員は安心して業務に服するやう通達した。以上の二布告が露支兩國の反目を一層甚だしからしめ、支那側はイ長官の越權を責め、ロシア側は飽迄總支配の取消文の撤回を唱へて互に相下らない。勝ら露支協定第六條には、正副總裁は協力して理事會の一切を處理し、總ての書類は凡て兩者の簽印を要するを旨とにとり、五月卅一日限り布告に依つて斷行す可しと聲捲いて居る。

三

紛上の如く露支兩國は東支鐵道問題を中心に、其の論爭を愈々深刻ならしめつゝあるが、露支從業員の國籍取得に關しては左の如き現狀である。

東支鐵道の從業員數は大約一萬七千名内外で、露西亞人は一萬一千餘名に及び、今日露支何れの國籍にも入らず、居留執照の形式にて從業せるものは其の半ばを合せて居る。彼等は何れも帝國露西亞に憧憬せるものゝみで、勞農露國民として戶籍登錄することが、果して將來の保證せられることゝ認るか、或は直ちに勞農政府の法規に適用せられるかは、尤も苦心とせる所である。更に之れを支那側から見れば、居留執照は一の見過し難い財源であると共に、之れを總べて支那國籍に移すとせば、支那人は兩國平等の一條にも多少の困難を生ずる恐れがある。法の精神より云へば、純露支人の平等なる採用である。然るに此等大多數の歸化人が依然從業員であるとせば純然たる支那從業員の數に影響するから、法規の變更を見ざる限りは、直ちに容認め難いことにもなる。

軍隊を以て漸く鎭壓す
遂に死傷者をも出した 青島の罷業事件

【本社北京特電】青島の罷業は依然職工側が工場を占領し不穩の狀にあつたので守備當局は愈々暴動たる虞あるを執るべく餘儀なくされたる態度と軍隊とを鎭壓の爲め二十九日午前四時憲兵、日清、内外紡に派遣した處前二社は穩便に工場を引渡したが内外紡は頑強に抵抗し占領を繼續するので軍隊は止むなく威嚇を試みたが其效なきを以て遂に實彈を發射したために職工側の死者一名重傷者十六名を出すの慘狀に陷り漸く鎭壓の目的を達し職工の工場占領を解除せしめ說諭を聽き入れざる者及主謀者等二三十名を逮捕して引揚げた會社側では直に整理の都合上休業する旨發表した

間島に無電建設
警備用とする 張氏の計畫

張作霖氏は國境警備の必要上三萬元を投じて延吉縣龍井村間島局子街延吉に無線電信局建設計畫を樹て今年中に竣工の豫定で近く起工さるるとの事であるが、波長三キロメートルにして吉林、長春、奉天等に於いて交信し戰時に在りては軍事通信を主に平時に於いては不逞鮮人や馬賊の跳梁に或は赤化思想等、國境方面の治安維持に緊急の通信を行ふと云ふにある。右に關し遞信當局は「我朝鮮に近接して無電の建設を見るは之を以て嚆矢とされるのであるが、公衆通信も業よりであるが特に對朝鮮通信に重きを置かれるので朝鮮として差當りの對策は或は必要でないとしても、工事完成後に於ける彼我、通信上の聯絡は十分必要と思はれる」と語つた

警官と衝突し 死傷者を出す
上海諸大學生と職工の 排外思想宣傳隊

【上海卅日發電】上海の諸大學生に職工を加へた一團の排外思想宣傳示威運動隊は[illegible]旗幟、工人援助等の旗を押立てゝ宣傳ビラを撒布しつゝ租界内を行列しつゝあつたが、午後四時半南京路警察署前で警官と衝突し警官の發砲せる彈丸にて死者六名傷者多數を出だし逮捕された者五十餘名に達した慘事が惹起した

湖南に排日運動
勃發の恐れあり

【北京卅日發電】六月一日の長沙事件記念日過ぎと共に湖南地方に排日運動勃發の恐れあり[illegible]合は當局も斷乎たる處置に出る決心だと

無風緩慢の月末金融
六月以降は小繁

久しく緩慢狀態に在つた金融界は月末に至つて決濟資金關係資金の需要にて漸く小繁を示すに至つた際であるが何分融資金を除いた外は依然新規資金の需要も起らず融資金も目下の處主として大邱方面に於ける需要あるのみで當地は未[illegible]

海軍藥劑官を
中將まで進級

【東京電報】海軍藥劑官は現在大佐が最上級であるがこれでは藥劑官の志望者も尠く補充上種々の不備もあるので海軍省では藥劑官の階級を藥劑中將まで進級せしむることゝし成案を得て内閣に提出したが本年十二月から實行されると

支那側の反感
日本陸戰隊に

【北京卅日發電】日本の陸戰隊上陸に付き駐日支那[illegible]は左の如く語る、「當局は支那政府に[illegible]の措置を要求し支那側が其措置に出でつゝあるにかゝはらず其結果を待たずして軍艦を派遣し陸戰隊を上陸せしめたのは不穩である、公使の照會は已に軍艦派遣を決定して後の通告で支那を侮蔑したものである日本としては居留民保護の外に何等の目的はあるまいが支那及外國人は之を單なる自衛手段だと認めまいと

對山錄

◇岡崎邦輔君は閑相たる世に安達謙藏君遞相となる、何の不思議もなし。

◇それにしても安達君の決定前暫くも江木千之翁が最も無難だらうと提灯を持つて居たが氣が知れぬ[illegible]居る限りヘンな氣がするでないか

◇後藤子が政友本黨に傾く世に濱田國松君の政友入りは之れ又何の不思議もなし。永年の戀一時にかなつた譯だ、ちよいとおつりきされ。唯だ閑したきは持參金の高。

◇武内作平君が[illegible]次官たる世に[illegible]の不思議もなし。

◇其武依君、今度は臨時議會で辯護するといふ。辯護士罪惡家の要諦觀察は政務政治下、何の不思議もないが皮肉をいへばチトしやれ過ぎてる。

◇新聞社長は闘爭で働くと實際した新次官は通信社長である、そこで遞相は次官によつて働くべしとやれた三段論法ならずや。

◇長江筋に排外風潮又起る。本邦既に廻り期なり、これ不思議もなしか。

◇あれもこれも、何の不思議もなき世に加藤内閣ならもの今尙存在し、現に實はれ來年度を經るかな。あゝ世の中はストトンなるかな。

天氣豫報（一日）
曇

溫度		
三十日正午	攝二〇、六	華六九、一
廿九日最高	攝二〇、七	華六九、三

本日四頁

火焰の舞（四十六）
前田曙山作

今日は七月二十五日、寬文二年の昔に、二人の親達が殺された祥月命日で有ると思ふと、しめやかに賴ましい氣が、水のやうに逼つて來る。而して慘らしく殺害された當時の無念を考へる時に、子として親の苦しみが胸に立たしく込上ねばならぬ。

お絲は疾く身仕度して、洛西嵯峨の裏山へ通つて行つた。淋しく嵯峨野に續く徑は、爽に匂めいて蓮華花が入待ち顏に戰いて居る

お絲は約束の亭に腰をかけて、茂兵衛の來るのを待つ中にも、ツクヾ薄命な身の上を胸に抱きしめた。

切迫詰まつた危險無い羽目でも有り、大君の御鑑とは言ひながら宮中上人に身を汚さして、淫な爰の顏の慕と弄ばれて居た。夫は上人が秘める御鑑賞を取戻したい願ばかりだが、其所在の見當も附かない中に、上人が不思議の死を遂げて見ると、殘るは淺ましく汚れた我身ばかりで、何一つ仕出來した事はないのだ。夫を今日の祥月命日になつて、亡き母の菩提を弔ふ時、嵯峨の庭から、母は何と言ふだらうかと、聴しい限が睫毛を閉いて、滅入るばかりに覺える親切の茂兵衛樣が、優しく強いつて下さるけれども、夫も只強ひるといふだけで、夫れ以上の親しみを結ぶには、我身が餘りに汚れて居るのが聴しい。

お絲の膽氣は、優しい女心にくるまれて、若い女の盛りを此儘地の底へ消え込んで了ひたいやうに思つた。

『お絲殿、よく早う來られました』

茂兵衛は約束を違へず、一足遲れて小山を登つて來た。挫折かゝつたお絲の心は、嬉に甦へつたやうに活々となる。

『マア能く入らしつて下さいました』

『餘程お待ち下されたか』

『いゝへ、ツイ今の先で御座います。と、フイと思ひ出したので厶います。』

『成程、左樣の事もなかつたとは言へませんな。』

今の我身に引比べて、親と親との樂しい樣を思ひ遣つた。

『さうして何ですか、彼御堂の中へ入つて行くのを、引止めんやうな氣がしてなりません。』

お絲が慄然と仰ぐと、冷い陰の毛が、危く茂兵衛の頰に觸れさうになつた。

『では嫉めにしませうか。』

『いゝへ。』とお絲は慌たゞしく遮つた。

『さう申したからつて、參詣きたくないのでは厶いません、貴君と二人ならば、どのやうな怖ろしい處へでも。……決して恐いといふ事は厶いません。』

お絲は堪らなくなつて、茂兵衛の手に縋つた。茂兵衛も力強く其手を握り返して。而して溫かい手と手が、永久離れないもののやうに相擁へて立上がつた。

『貴女はどうやら顏色が宜しくないがどうかなさりはしませんか』

男の優しい眼はりにお絲の淚はフラヽと迸り出さうになる。

『いゝえ何とも致しませんが、只悸しからない程、胸がドキヾするので厶います。』

お絲が右手で左の腕を押へて愛鼠とすると、茂兵衛は女の肩越から手ックリした腕越の上へ、撫下るやうに手を措いた。

此の瞬間に、お絲の玄妙な絕え入るやうな感じが、髮の手の生え際まで、擽ばゆく突き拔けた。

『貴女は、怖くおなりではないか』

『いゝへ、決して怖いとは存じません、ですけれども、丁度二十年前の今月今日、貴君の御父樣と私の母とが、峯達と同じやうに、此處に腰掛けて居なさらばしまいか』

俳句 二つのスキな方引手ある俳句論の最新傑作を無代で送る 名古屋市中區南小川町 日本俳句雜誌

京日案內 五號活字十五字詰五行一回金五拾錢

店員募集 吳服販賣に經驗ある者年齡十七才より廿五才迄の者は本人來談ありたし 本町一丁目 ますや吳服店

貸家 平洞二〇ノ赤十字病院裏 二階家六疊四疊半二疊八疊三疊 二十八圓 相澤工務所 電本二四六五

公債 時に高價買入地方は郵便照會次第返信す 京城明治町郵便局前 電本二一二四〇番 竹下金融部

新疊 上敷花莚 表替各種 請負營業者 家主特勤仕候 京城黃金町三丁目 電本局七八番 金崎商店

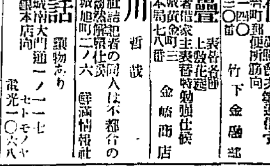
藤川哲哉 京城本社詰記者の同人は不都合の廉あり解職候條 京城旭町二ノ六 鮮滿情報社

電話 賣物あり 京城南大門通一ノ一七 光銀本店前 電光一〇六八 セトモノヤ

募集 工場監督一人 内地人 [illegible]

はり 灸 [illegible] 内務省試驗合格 [illegible]

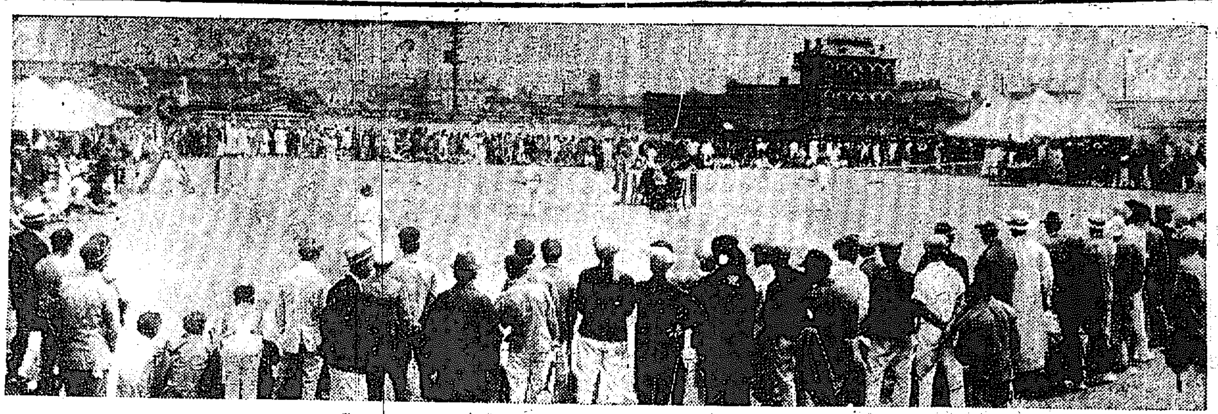
西陣織物優香 千と勢織 反 ¥17.50 京都織物吳服專門 一手特約販賣元 大綱吳服店 京城本町二丁目 電本一二四五番 地方ご注文ハ見本ヲ呈



店舖服飾の琴は製作に多大の注意をして有ます故音律正確並に長持 本琴琴三味線張替並ニ修繕 京城本町二丁目（萬樂館前） 米川樂器店 電本二八三六番

醫學博士 渡邊晋
皮膚（皮膚病一般、整容手術）
泌尿（淋病、尿道狹窄、膀胱病）
性病科（黴毒、淋病、下疳）
診察時間 朝九時より午後一時 午後四時より七時 但シ日曜祭日ハ午後四時まで 入院隨時
京城 黃金町二丁目一九八 日本生命ビル東角 電話本局八九四番

愈々二日限り
事實は雄辯
東都十大新聞 大阪毎日新聞 サンデー毎日 主婦の友 婦人世界 大阪朝日新聞 雜誌苦樂 女性、現代 雄辯、其他
激賞の大寫眞
ユ社製作・佛文豪ユーゴーの原作・名優ロンチヤニー其他數千名出場
ノートルダムの傴僂男
何人にも興味深き從來の映畫中其比を見ざる御想像以上の大作品
日本說明界の泰斗西村樂天 ユ社東京總支社に交涉に依り特に來演
其他
日活會社近來の傑作 南光明主演 貧者勝利 全六卷
連續猛闘活劇 ルスローランド孃 巖窟女王 第五第六
喜樂館
文藝映畫洋行提供



本社主催中央豫選庭球大會

四つのコートに四百の選手覇を爭ふ

仁川水原の遠征軍も加はつて活氣横溢

本社主催 中央豫選庭球大會

本社主催第二回全鮮庭球選手權大會中央豫選は今三十一日午前八時から擧行した。出場百七十餘組約四百名の選手が參加するので、AB兩組に分離しコートは本社直轄コート及び第一高女の四個コートを使用した。當日は仁川から十三組水原から七組の遠征軍も加はりAB兩軍とも活氣横溢の試合振りを見せた。第一回戰までの戰績左の通りである。

第一回戰

A組

○安銀(南宮 金子)三―〇水登(高村 中原)
○アカシヤ(石江 寺師)三―〇商銀(韓 渡邊)
○京郵(笹川 築島)三―二京城(高酒 岩崎)
○アカシヤ(竹田 對馬)三―〇藥學(權 尹)
○水原(三須 黒澤)三―二金剛(朴 金)
○南大門(吳 菅)三―〇水原(池田 郡司)
京城(村上 德久)二―三遞信(廣井 堀原)○
仁川(兒島 小宮)(棄)―遞信(遠矢 吉谷)○
○遞信(栗野 田村)三―一京師(金 遠城寺)
○京工(野村 加藤)三―二京商(立間 東田)
京城(神谷 吉田)一―三京郵(北村 湯地)○
龍山(丸田 船津)〇―三高工(三浦 吳)○
○遞信(川崎 日野)三―一京城(吉元 高酒)
金剛(吳 金)二―三漢銀(李 成)○
水原(北川 横山)一―三金剛(金 李)○
仁川(常島 藤井)〇―三京師(野呂 鎌田)○
一高普(崔 金)―(棄)龍山(松井 西村)○
高工(金子 堀田)〇―三大德(門田 川崎)○
鮮銀(鈴本 堀江)二―三京商(浦田 吉村)○
龍中(石谷 佐藤)〇―三城大(松山 姜)○
龍山(柳澤 宮崎)〇―三京商(重藤 中川)○
京商(西條 本田)〇―三鮮銀(眞 原口)○
○京工(森田 土谷)三―〇藥學(崔 山口)×
鮮銀(鎌田)一―三法專(李 沈)○
○金剛(金 南)三―一櫻溪(山ノ内 田)
○櫻溪(川島 相馬)三―〇藥學(李 趙)
善隣(大安 石)〇―三京師(三浦 久光)○
○城大(長瀬 槇)三―一商銀(本多 尾崎)×
○京師(細田 長妻)三―一善隣(洪 鈴木)
木府(本多 沼田)(棄)―善隣(菊地 金)○
晋成(趙 崔)〇―三京城(安 劉)○

B組

○鐵道(伊木 木下)―(棄)仁川(鈴木 朴)
櫻溪(瀨越 永田)一―三普成(金 徐)○
安國(張 鶴)〇―三善隣(木下 茂)○
鐵道(西端 德島)(棄)―京殖(文 徐)○
○金千代(金 松井)三―一森正(劉 徐)
○水原(金 西村)―棄太陽(安 林)
○工試(堀田 長沼)三―一京殖(沈 池)
仁川(鈴木 岡本)二―三京工(早瀬 渡邊)○
○櫻溪(本田 福間)三―二龍隊(七尾 花岡)
○京城(加藤 岡田)三―一仁川(李 申)
金千代(士尾 櫻井)二―三善隣(李 張)○
城大(麻生 金)(棄)―南大門(山下 李)○
藥學(朴 李)二―三アカシヤ(石井 久松)○
○商銀(高木 西村)三―二城大(姜 姜)
城大(上月 二宮)(棄)―京師(遠藤 鄭)○
第一高普(金 李)一―三ポプラ(梅原 米原)○
鐵道(李 菅)〇―三普成(許 吳)○
○鮮銀(安 浦)三―二京師(久松 小橋)
○仁川(高橋 井上)三―〇京城(原田 吉岡)
○仁川(李 韓)三―〇京郵(今泉 高倉)
仁川(李 李)棄―京城(小林 吉田)○
普友(李 李)棄―遞信(平賀 平田)○
○法專(姜 張)三―〇京城金(崔)
○養成(李 劉)三―二醫專(西川 金)
遞信(平井 光本)(棄)―南大門(荒木 吳)○
京師(佐藤 駿河)一―三道廳(洪 千)○
第一高普(趙 姜)一―三龍山(中島 築地)○
高工(吉岡 宇都宮)〇―三南大門(岡田 隈原)○
○鐵道(湯澤 野村)三―一京師(遠藤 小林)
京城(指山 朴)二―三殖文(田中 申)○
善隣(金 任)(棄)―鐵道(佐藤 古屋)○
善隣(森田 保住)一―三一銀(東 山本)○
醫專(朴 佐々木)棄―弱友(徐 李)○
京商(倉橋 堀)一―三仁川(原 深堀)○
○第二高普(岡田 坂田)三―〇京城(佐藤 平木)
○仁川(上野 萩原)三―〇善隣(中田 河村)
城大(平野 乾)一―三善隣(金 黄)○
○普成(金 李)三―一一銀(井上 森田)
○鐵道(湯山 古賀)三―一鮮銀(竜崎 稲木)
○鮮銀(高倉 市川)三―二龍中(阿部 關口)
京城(尹 張)一―三善隣(小杉 岩永)○
鮮銀(丸山 佐藤)二―三京中(金本 森尾)○
遞銀(川 久保)棄―京城工業(宮川 根本)○
○安銀(植田 東島)―棄仁川(本村 仁科)
○鮮銀(北山 丸山)三―二工試(日下 佐々木)
○醫專(旭川 川井)―棄朝鮮(鈴木)
京中(河合 丸山)棄―京商(橋本 芦澤)○
藥學(崔 草場)二―三水原(引頭 松田)○
アカシヤ(前村 橋本)一―三仁川(久保 蘭)○
○京日(西本 長間)三―〇水原(竹崎 山本)
京商(高田 浦本)一―三七九(有江 本多)○
櫻溪(宮原 岡本)二―三藥學(伊野 西村)○
城大(小井 尾方)二―三櫻溪(南 湯原)○
○櫻溪(吉永 江崎)三―二普成(金 姜)
○京城(池田 磯俣)―棄法專(金 姜)

本町の小火

三十一日午前十時二十分頃府内本町三の一四曾我勉方から出火したが布團を焦した位で消し止めた

各國運動展覽會

日時 六月五日より十五日迄
場所 本町二丁目三越吳服店
各國の運動參考品、器具一切を網羅して展觀す
主催 京城日報社

たるが窃盜の罪を犯し去る二十六日出て來た處を西大門署の爲め逮捕さるに至つたものであると

無情な養父

母子二人路頭に泣く

京城府本町四一小川和作は五年前山口縣熊毛郡小豆村朝村タメの娘ノブエ(二二)を養女として嫁に政一と夫婦とし生計を營んで居た所政一が昨秋郷里山口に歩兵四十二聯隊に入營したので女は山口に行き某旅館に女中奉公でもして滿期まで待たうとして居る中に腹膜炎となり實母の朝枝方で養生して居たが實母は一應京城の養父(政父)に還るの許へ届けるため兩人を連れ卅一日朝京城に到著し本町に和作を訪ねた所病氣になつた女など引取られぬと跳附けられたあまり意外の仕打に二人は龍山の知り人を頼つて來たが其人は内地に引揚た後の事に驚き女は病氣が惡化し人力車上で危篤の狀態となり吐血が甚だしく頼る所の無くなつた二人は龍山署に願つた同署では取敢ず佛教慈濟院に收容せしめて和作に交渉中だがのぶゑの病氣は險惡で實母はおろ／＼泣いて居た

仁川瓢館に名畫を公開して

本紙讀者優待

本社仁川支局は讀者サービスの微意に酬ゆる爲め今度六月一日から三日間瓢館に上映する名畫四數編を讀者に限り半額料金で公開することにした映畫は『銀婚祝儀の實況』と、世界的名優ロイドの『巨人征服』にマキノ特作品の傑作『幕末藝妓斬奸』外にニコ／＼喜劇篇を加へることになつて居る尚當局三日間は特に學校當局の諒解を得て學生諸子の爲め公開上映する筈になつて居る

梨花學堂記念式

梨花學堂にては昨三十日午後三時より創立四十年の記念式を擧行したが下岡政務總監夫人は松村夫人其他を伴うて臨場野外劇及び各種の遊戯體操などを觀覽した此日政務總監夫人より學校設備費の内にとて各金一封を贈りて敬意を表した由

飛降り負傷

府内鍾路五の二〇一朱淳達(一四)は三十日午後三時頃東大門外開運寺入口の橋上で電車から飛降り過つて川中に落ち負傷して京城病院へ

小泥棒

住所不定金泰奉(一九)は三十日夜八時半頃黄金町三の二九六宿村徳吉方に忍び入り貴金物を持出し逃げる所を本町署員に捕へられた

狂犬か

府内旭町一の小島材木店の飼犬一頭は三十一日朝十時頃通行人に咬みつき狂犬ではないかと本町署で檢診中

看護婦 親切を旨とし熟練なる者を差上ます
附添婦 是非御用命を願ます
櫻井町一丁目新道路四辻脇
東洋看護婦會 電本二三〇二番
募集 熟練にして順良なる看護婦附添婦を求む

秩父宮を迎へて台北市民の歡び

その夜御假泊所附近は『萬歲々々』の人の波

【臺北電報】三十日夜の提灯行列を見んとして出掛けた人出は臺北州の家が全部空になるかと思はれる程であつた田舎からも夥しい人出だ、學校職員生徒、官衙、民間團など二萬二千の人が御假泊所附近に整列し八時の號火を合圖に一齊萬歲を三唱し歡迎歌を歌ひつゝ前進す『あれ／＼宮様が赤い提灯をおてづから振られる』と思ひく／＼の間から宮殿下を拜して感泣す提灯行列が終つても市内はイルミネーシヨンで不夜城を現出した

臺灣料理に舌鼓を打つて召さる

【臺北電報】三十日夜の御夕食に臺灣料理を召上げた宮殿下には非常に珍しく思召され舌鼓を打つて召され御褒めになつた

台灣踊御覽

【臺北電報】秩父宮殿下の御旅情を慰めるべく午後四時から御假泊所前で、本島人一千餘名は臺灣踊りや音樂を御覽に供した。殿下には非常に御滿足の樣に拜された

英國第四皇子

あす上海御着

【上海三十日發】英國第四皇子ジョージ殿下は六月一日當地に到着二日歐洲に向け御出發同地で東洋艦隊ホーキンス號に御乘込まる

値の下つた犬養老の書

突然の引退が祟つて三四割方も暴落

一時は憲政の神様にまで祭り上げられた犬養木堂翁も寄る年波には勝てぬと見え秋田翁にまんまとしてやられ後を安達謙藏に譲つて悲惨な末路を遂げた形となつた『木堂を殺しに行くから上京して呉れ』と悲痛な涙を絞つた民衆も一箇年の言葉はさる事ながら今回木堂のとつた態度は世を擧げて呆然たらざるを得ないと云ふ狀態である。之に就て面白い話がある。京城の某所に昨日東京から『犬養木堂の書、大幅、國民其に三四割方暴落、御相場は下押なり』と入電あり京城の關係者も驚いてこの事あるを豫想して居た折柄とて入電以前から弗々賣りに出て居たが昨日の如き全く振り向く者もなき有樣で轉た政治家の末路の悲哀を感ぜしめたが此の分では遠からず大幅十圓處に三四割は大暴落を見るだらうと犬養老もとんだへマをやつたものだと寄るとこの噂で持切つて居る因に犬養老の大幅物二百圓、扇面二十圓が從來の相場であつた

連絡船の客が減る

釜山上陸客は平常の半分

【釜山】關釜連絡船の釜山上陸客は晝航便も夜航便もこの頃ではグツト減つて旅客の多い三、四月から五月の初めにかけてより半減したがこれは一般に旅行季節が過ぎたのとまた暑くなつたことも關係して居るようであるが中等學生の團體觀察などまだチョイ／＼見受けられるけれどもそれも餘程減つたこれから炎暑の候には入つては極端な減り方もあるまいが所謂夏枯れといふことになるであらうと評はれて居る因に德壽丸は二十六日定期檢査のため神戸川崎造船所に十八日間の豫定で入渠した

基教聯合會で震災義捐金募集

京城キリスト教聯合會では城崎豐岡地方の震災義捐金を募ることになり一二の兩日午後四時から九時迄府内の要所十ケ所に各教會の會員及び日曜學校の子供等同胞に訴へて寄附ビラを撒きながら同情金を集めると

北京で歡待さる

熱誠と眞摯な歡迎會

兩機の搭乘者

【北京三十日發】日本飛行家歡迎會は三十日夜北京ホテルに開催され陸軍、海軍、外交、內務各部總長及次長在留邦人有力者航空部員等約百餘名出席し航空署長歡迎の辭を述べたるに對し河内大尉答辭を述べ太田代理公使代理として挨拶あり互に日支親善の目的遂行を祝し十一時過ぎ散會したが曩に伊太利、佛國兩飛行家に對したる時に比し異常の熱誠と眞摯な歡迎で三十一日は陸海軍部の宴會あり夜は國際歡迎會ある筈にて一行は六月一日朝七時歸航の途に就く豫定である

ラヂオの夜間放送

一般の希望を容れて實施か

遞信局の無線電話放送は現在の處晝間のみでは恰も放送時間が官公吏の執務時間中にあるので官公吏の聽取は甚だ困難で殊に娯樂的研究や器械實驗等の如きも時間の餘裕がないので

毒を飲んで一夜中を苦悶

事務員らしい恰好の若い女の怪しい死

三十一日午前八時頃郊外阿峴里の鐵道線路に沿ふ京城救護會所と鮮人家屋との間の空地に土まみれになつて打倒れて居る四十位の女を發見した附近の人達は驚いて早速所轄署に知らしたので駐在所員が現場に駈けつけてみると女は瀕死の狀態になつて居るので取敢ず擔架に乘せて西小門町の田中丸病院に擔ぎ込み應急手當を施したが時間が大分經過して居る爲め到底蘇生の見込みなく瀕死を待つばかりで警察醫も就いて各方面に照會して居るが同日午前中までには何等の手懸りがなく自殺の原因その他一切不明である。その前夜十一時頃現場附近を彷徨つて居る一人の女を見た近所の鮮人達が怪しんで『何處に行くのです』と尋ねると『此處は何處ですか』と聞き返しながら暗中に姿を消したのがその女だといふ所から察すると三十日夜現場附近で毒を飲み一夜中苦悶して瀕死の狀態になつて居るのを翌朝になつて發見されたものである女は色白の面長顔で年は十八九位だが衣物は水色に縞入りのセルの單衣にモスの帶を締め小さな手提袋一個に六圓餘入の蟇口と眞珠切符四枚を持つたきり他には何もなく何處の者であるか全然判明がつかないが會社か商店かの女事務員らしく手には英文字でSSと彫み込んだ金指環を嵌めて居る

女學校出の女

漢江から投身巡査に救はる

全羅南道光州郡出身安川キヨ(二七)は郷里で女學校まで卒業した女だが最近或事情で府內黄金町三丁目二八飲食店松田ユキ方に酌婦に入込んで居たが一日午前零時半頃漢江人道橋から投身自殺を企てた所を警戒中の巡査に發見され救助されたが本人は極力身分を秘して居る點から可成込入つた事情があると

生活難の投身

廿三の鮮青年

京城府嶺底洞六一無職田用玉(二三)は三十一日朝九時頃人道橋からビーヤの上から投身した水音を聞き附けた川田ボート主人が直に救命艇を出して浮流しつゝある同人を救助し漸く蘇生したが原因は生活難からであると

協成校の放校生

府内の學校を荒す

被害千餘圓に上る

最近府内の學校に盜難の被害が頻々として本年度に入つてから被害學校十二校もあり近くは去る十七日午後十一時頃府内貞洞第一高普校にも賊忍び入り教科用器械類を竊取、尚同校第一高等普通學校にも盜難あり西大門署では何れも同じ犯人で不良少年の仕業と睨み極力捜索中であつたが三十日午後二時頃巡察中の西大門署の井上部長が町二丁目で擧動不審の學生風の男を引致取調べたるに右は城東郡青坡里利原洞崔順福(一九)にして昨年四月協成普通學校を退校處分されその後職業のないのに協成普通學校の制服制帽を著け三年生と自稱し府内を徘徊し昨秋、五月三日夜同校に忍び入り金錢、レーンコート、上衣を盜取したを手始めに、府内各所の會社、學校

滿員御禮

自熱的大好評のノートルダムの傴僂男連日連夜滿員!!滿員!! 厚く御禮申上げます

喜樂館

楊州の覆面强盜

眞犯人自白す

去る二十三日午前二時頃楊州郡長興面飲食店李學變方に强盜二名忍び込み就寢中の李に兇器を突きつけ現金二圓六十錢を强奪逃走した犯人に就ては所轄楊州署で嚴重捜査中であつたが容易に自白せぬので證據物件を突きつけ取調べ中であつたが遂に自白した犯人は前科者で本年五月七ヶ年の刑期を終へ京城刑務所を出獄したもので犯行後新堂面山中に潜伏し居た

經濟欄

株式內氣配

朝釀處女配當

水井常務表談

法定積立金 別途積立金 株主配當年五朱

夏物大賣出し

大好評の新品

ラヂオ縮み宣傳特賣

東京ゆかた地新柄

六月一日より同五日まで

各產地で洗練された新柄御値段も一際下げなれした安い新品が揃ひました何卒御用命の程を願上ます

◇

單帶 一圓五十錢以上

絹男羽織地本製品 七圓五十錢以上

各種優等品共品揃

◇

小供服地宣傳特提

舶來トブラルコ、縮み綾、瓦斯、綿織、珍柄品揃

絽錦紗銘仙モス着尺 ざつと半額の新品

梅澤吳服店 電話本局 二二三三 五二四

沙漠のオアシス

堪へられぬ渇にどきと來る爽快の美味！召しませ パーピスの一杯！

滋強飲料 パーピス

美味 滋養 經濟

サイダーの八倍半

乾卵食料品株式會社

御結婚 用御調度品は特に式服以外何品にても御便宜を計り御誂へ誠實に於て適當に取扱致します

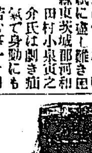
縮緬 絽 羽二重 西陣織 各宗染

通信販賣

京城黄金町水上る 元朝鮮總督府指定 四ツ谷屋

價格表申越次第進呈

リウマチス 神經痛と痛氣



に苦む人に面白い程よくきく荒川家方の神仙湯を推奨す◆現に山梨縣南巨摩郡万澤村の遠藤氏は六年の重きリウマチスが僅二週でスツカリ治り◆岡山縣阿哲郡上刑部村の富原守雄氏は既に十年間神經痛にて或は轉地或は何でもあらゆる加療も効なく紙に盡し難き困難の處全治◆茨城縣東茨城郡河和田村小泉貞之介氏は劇き痛氣で身動にも苦む事一ヶ月餘りの處全治、近藤咲之助氏、永い間骨神經痛が全治し喜びの餘り何れも眞篤な禮状を寄せらる◆神經痛は勿論難症の方も是非試みられよ◆神仙湯はノムトすぐきく評判のゴツウ藥『ノーシン』の本舗名古屋市東區京町藥種貿易商荒川長太郎合名會社の發賣藥にして今や全國各藥店にあり◆藥價四十錢、七十錢、一圓(六日分)二圓、五圓、十圓◆無くば振替名古屋七〇三番へ御申込なさい

愈々御旅行季になりました御用意は是非弊店にて御願いたします

各種 旅行鞄 毛布夜具入

小供用ゴム靴長靴皮靴各種

ゴム底皮靴メリケン編上、短靴

京城本町二丁目九一(朝鮮商工會社東角)

中村旅行具店 電話本局二八〇二番

御婦人に御注意

皆さん、椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗悪品が澤山あります是は髪の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい

東洋第一の賣れ行ある日本名物 本椿香油に限ります

九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり

蝦會社の餌に 配當保證を仄めかす
全然跡方の無い出鱈目

【平壌】平安南北道の境界に注流する清川江口にては古來支那人漁夫の手に依つて米蝦の漁撈が行はれて居つたが昨年來支那人の漁撈を禁止して本年は鮮人漁夫は漁獲に堪せず曾て東拓會社で同方面の蝦漁の計畫を立て、見たが生活状態の支那漁船が勝手に漁獲すれば多少の利益あるも組織的事業としては到底採算に合はぬと云ふ理由の下に折角の調査を計畫を打捨て今日に至つたが昨年秋多數より某利權屋が同方面の米蝦漁獲の利益を誇大に吹聽した爲め平安南北兩道の利權屋の形となり其結果昨夏平南内務部長は頻々之れが設定の爲め北道廳を初め最近平北七分平南三分の割合を以て資本金百萬圓四分の一拂込の蝦漁會社の創立を見んとして居るが之が發企人等は總督府が何等かの形に於て年七分の配當の保證を爲す默契ありと吹めかして居る由であるが聞く處に依れば當局の配當保證の默契の如き漁業の如き從來統計の依るべきものは全然默契なき漁獲に過ぎず又蝦漁の一つもなく個人として支那人漁船の二三を雇傭して漁撈せしめたなら或は採算に上るかも知れぬが何萬何十萬圓と云ふ如き資本を以て蝦漁會社を起して果して何程の漁獲を爲し如何に加工して如何なる販路を得べきか一切見當も付かない斯くの如き漁業會社は到底創立も覺束ないが萬一が創立されても當局が斯かる危險な事業會社の配當保證を爲す事は絶對にあるまじく又利權とさ、冒へば何んでも彼でも儲かるものの如く考へ昨今見當も付かぬこの漁業會社の發企人に成りたいと狂奔して居る人々の有るは誠に笑止千萬の話であると某關係當局者は語つて居つた

であつたがその後の天候は比較的順調であり加へて農家の施肥も其効果があつたので昨年より大麥一割小麥一割二分増收の見込みである即ち大麥は百四十六萬一千六百八十七石小麥十五萬一千六百六十八石の收穫を豫想され前年の大麥百三十二萬七千七百六十二石小麥の十三萬四千三百三十五石と本年度において多くを豫想されてゐる因に管内早きは二十日内外で收穫に入る見込みである

齋藤總督動靜

【大田】萬頃江改修工事起工式に臨場の爲め齋藤總督は夫人大塚内務局長、藤原秘書官、鹽波通譯官、須藤土木課長、一色中佐同伴三十日午前七時京城發湖南線中水原下車勸業…

大田での齋藤總督夫妻
久納淺太郎氏農場視察中

七一五石が輸移出されて居るが、輸移出米の主なる仕出地は京畿、黄海忠南、忠北、平北、平南の各道で又主なる仕向け地は大阪、神戸、名古屋、横濱、東京、清水、尾の道、門司、四日市等となつて居り、輸移出共に最も旺盛なるは十二月十一月、一月にして最も閑散期は七、八、九の三ヶ月である而して最も旺盛期の十二、十一、一の三ヶ月は月平均三十二萬石の輸移出と共に十七萬石餘を輸移出し、閑散期の七、八、九は三萬四千餘石の搬入、三萬六千餘石の搬出を示して居る、尚前記輸移出米の主力たる精白米の原動力は電氣であるが是に使用した動力は電動機三十八臺、七十八萬六千二百八十四馬力である。

大田面避病舍修理

【大田】大田面に於ては昨夏大田避病舍の修繕工費として金千二百圓の地方費補助を申請し爾來認可の下しつゝあつたが此程金八百圓の下…

慶南道の殖林計畫
千七百町歩へ
指定造林

【釜山】慶南道の治山治水の積極的方針に基いて慶南道では本年度から管内に民有林野の造林促進の一手段として無立木地及散生地林相を根本的に改良する目的で伐採する等の造林計畫を爲す者に對しては夫々補助し之が獎勵に努むる豫定であるが本道における本府の補助額は二萬二千二百圓で道から造林補助として三萬四千圓を支出する筈である而して本道の造林奬勵の計畫としては管内に約一千七百町歩の豫定で右は造林地を指定する筈である道當局では目下林況地況を調査し適木適地の方針で經營せしめつゝありこれによつて指定された土地所有者には夫々補助を下附する筈である

慶南麥作狀況
一割增收見込

【釜山】慶南道管内の麥作狀況は昨冬まき込み後天候が思はしくなかつたために概して發育は不良…

仁川港
米穀集散狀況
百萬石突破す

【仁川】大正十三年中に於ける仁川港米穀集散狀況を調るに各地よりの搬入米、糯として九八三、三八五石、玄米として、七〇八、七六二石、白米として四八、六九五石合計一、七四〇、八四二石の搬入を見此内糯七、一七〇石玄米三七九、三七四石、白米七二六、一七〇石、碎米四六、五九二石、其他の米一六、九石合計一、一七五、…

慶北、慶南、農林學校、農事試驗所等を視察の上特急にて大田着三十一日の自動車に便乘し大田久納淺太郎氏農場視察に赴き胡瓜、茄子、苺、豆等の促成栽培を詳細に視察し同農場にて休憩後大田館に待合せ午後四時五分裡里に向つた

附近指令に接したので幾分の配給中より支出し徹底的修繕を施し尚井戸の掘鑿をもなし備品其他の修理を行ふ筈

仁川の電動力

【仁川】仁川の各種工場に使用した大正十三年中の電動力を調ぶれば次が精米業の電動機三十八臺馬力は七十八萬六千二百八十四にして次が鐵工所、物品、附屬用八臺十三萬一千二百九十六馬力製粉十一臺七萬八百七十馬力煉瓦製造二臺五萬二千二百二十馬力、製材業一臺三萬七千三百馬力、吸水ポンプ二臺三萬七千三百馬力等となり總計百七臺、百二十六萬七百四十馬力に及んで居るが今細かに列記すれば左の如くである
精米三八臺七八六、二八四馬力製粉…

優勝旗爭奪
國境庭球大會

◇期日　七日（第一日曜）雨天の節は追て發表
◇場所　新義州營林廠コート（硬式一ボール使用）
◇申込　卅一日限（會費一組一圓晝食）
◇參加資格者　平北道及安東以北一般鳳城迄

主催　京城日報社安東縣支局　京城日報社新義州支局
後援　新義州府　安東運動協會

平北署長異動

【新義州】平北道警察部にては今回左の如く管内署長及警部の異動を發表した
寧邊署長警部　田　眼　清

浦項署慰安會

浦項警察署では五月二十九日午前九時より同署演武場に於て家族慰安會を催したが在浦項記者倶樂部消防組小頭以上及主なる官民有志を招待し海に於て捕獲した鯛の新鮮なる刺身の料理並にしるこうどんラムネ等の模擬店の設備あり會場には臨時水族館の設備ある等家族をして喜々として一日の清遊をなさしめ餘興に福引あり近來にない珍趣向で主客十二分の歡を盡し午後四時盛會裡に解散した

接客業者健康診斷

【大田】大田警察署に於ては大田署管内の接客業者に對し去る十三日より二十日迄七日間健康診斷を執行したが受診者は藝妓、接客業者は内地人百七十名、鮮人四百七十五名合計六百四十五名であつて出來る丈け詳細に診斷を行つたが概して成績は良好であつた内結核病として手術、施療を要するもの名あり此外疥癬が鮮人に一名發見はトラホームが大部で鮮人に九十名あり此外疥癬が鮮人に一名發見したが今回の診斷の結果は一般社會に神益する所頗る甚大なるもので今後は繼次斷行し根絶したいものである

釜山商議評議員會

【釜山】釜山商業會議所では三十日午後一時より評議員會を開いた出席者二十名香椎會頭石原副會頭病氣缺席に付文尚宇副會頭議長席に就き左記の決算を承認し併せて賦課金滯納處分問題を附議したが此の際嚴重に整理する事に決定三時閉會した

歳入
一金二萬七千九百九圓二十八錢也　決算額
一金二萬八千四百二十三圓也　豫算額
歳出
一金二萬七千八百九十二圓九十四錢也　決算額
一金二萬八千四百二十三圓也　豫算額
成入出差引殘額十六圓三十四錢也

二八馬力、製粉一臺五、九六八馬力、石鹼洋燭三臺八、九五三馬力、製革一臺七、四六〇馬力、石粉製造一臺一四、九二〇馬力、開門開閉八臺一三一、二九六馬力、製材一臺三七、三〇〇馬力、豆腐茹湯四臺五、五九五馬力、醬酢水製造一臺五、九六八馬力、木工一臺七四六馬力、ポンプ二臺二、二三八馬力、吸水ポンプ三臺三七、三〇〇馬力建築一臺一、七三〇馬力農具製造一臺一、四九二馬力煉炭製造二臺五二、二二〇馬力酒類四臺八、五七九馬力醬油二臺一四、九二〇馬力、味噌一臺一、四九二馬力、鑄寸一臺七四六馬力醫療七臺五、二二〇馬力

満洲視察終了
軍附鮮人將校團

【安東縣特電】朝鮮軍司令部附鮮人將校滿洲視察團一行は西四辻大佐東道の下に奥地の視察を終へ卅日午後安着したが西四辻大佐は語る『今回の旅行は戰跡見學を兼ねて滿洲事情の狀況を視察したのであるが、滿洲の發達らしい發展振りには七八年前に見た自分でさへ驚いた次第であるから鮮人將校達が驚くのも無理はない各地到る所軍隊は勿論一般からも非常に便宜を與へられたことは感謝に堪へぬ』と。尚一行は三十一日夕方の列車で一路京城に向ふた

命平北道警察部　米　山　金　作
命平南道警察部　警部補　皆木政右衛門
寧邊署長警部　…

平南雜件

▲郡守の許可なくして自個の林野を伐採し山林保護令違背に問はれ罰金九圓に處せられる
▲鎭南浦碑石里韓益學(三〇)同碑石里林龍東(三八)の兩人は無斷で市街道路に生魚を陳列して販賣したので道路取締令に依つて各科料一圓
▲前科二犯を有する鎭南浦碑石里の金福用(二〇)といふ男は鎭南浦府内で以斯に窃盜を働き其盜んだ家に『私は田舍の百姓で此れは手紙の以て寺に買取つて下さい』と販賣してゐた所判明目下取調中

訂正　昨紙所載庭球選手權湖南大會の期日を七月七日とせしは六月七日の誤りに付訂正す

地方集會

▲今井警務部長招宴（大田）新任第八十聯隊長今井大佐は一日來田二日第三大隊の檢閲を了へ午後六時より公園新館に於て新任披露の宴を張る筈
▲機關長懇親會（大田）大田機關區に於ては親睦の意味にて三十日午後七時半より新聞通信記者其他を料亭富士家に招待し懇親會を催したが出席者六十餘名であつた

地方人事

▲神永殿吉氏（殖銀仁川支店長）三十日着任、各方面訪問（仁川）
▲向井最一氏（仁川北商業校長）十八日より東京及全國商業校長會議列席の爲め出張、歸途靜岡岡山視察、七日着任の豫定
▲小林邦一氏（仁川南商校長）病氣の爲め内地へ轉地療養中
▲大島慶南道財務部長　全鮮財務部長會議列席の爲め三十一日夜出城
▲劉泙山郡守　三十日事務打合の爲海州へ出張（南川）
▲藤本南川金組理事　理事會の爲め海州へ出張中の所歸任（南川）
▲神保信吉氏（新義州電氣社長）出城中の處廿九日歸新（新義州）
▲足立秋生氏（同支配人）同上
▲草間財務局長　國境視察中の處廿九日歸任（新義州）

萬頃江改修と工事請負業者

萬頃江改修の報一度傳はるや全鮮の土木請負業者は忽ち雲霞の如く押し寄せて來た、全州に、裡里に、至る處に請負業者の新顏が目に着く。當局としても慎重に慎重を重ねて指名するのである。今左に第一回から設備き改修に伴ふ工事を請負ふ業者に信用ある諸氏を擧ぐれば

全州共榮會　西村茂一君

君は萬頃江工事に第一回から第二回と指名されて今日尚工事を續けてゐるが、君が今日の信用を得るは工事に熱心し居ることも其最であるが、要するに男らしい男で態力の大きさこと之まで隨分大きな工事も引受けたが無難なく遂行したものである。今や多忙多忙なる全北の土木界に盡して後押しには共榮會長あり君一流の特長を發揮して全北土木界のため大いに努力致しせよ。

全州共榮會　吉村末吉君

請負人と云へば直に土方を呼ばりをする者もあるが、今日の請負業者は決してさうした者ばかりは居らぬ。少くとも今後に於てもだが君の如きは資本家の立場に居るものであると信じる。

同　下畑秀藏君

君は京城に根據を築いて居る錚々たる若手の傑出である。世間通の謂ゆる請負業者のやうに顔役とか親方とか云ふことが大の嫌いで、只健實に工事を遂行すると云ふ人である。目下全州に出張所を設け共榮會員となつて全州川橋梁工事では十萬圓餘の仕事を續けて居る。組員には上村、野中の兩氏が手足となつて働いて居る。當分は全州を根城にすると。

共榮會員　清水組

清水組は北陸漢盤の株式會社である。京城に本社を置き全州は支社で、渡邊網藏君が專ら支配して居る。今回萬頃江の第八區約三萬三千圓の工事を請負つてゐるが、…

裡里　工藤組

組頭工藤君は益沃水利組合の飯搬入口の工事請負の時から名を擧げ今裡里では賣出して居る金鐵に漆沿なこと既に請負業者氣質を持つて居る。萬頃江の第一回に指名されて最早仕上げて引渡し濟となつて目下茂來橋を積極的にやつて居る。

社長も支社長も骨身惜まず立位に社長も本社長も好く出來たと賞めた位に社長も支社長も骨身惜まず立働くのが同組の興味ある特長である。

京城　柴田組

組頭柴田金五郎君は鹿島組の出身であるが先輩擁立して組を組織した。組員には一流の名の知れた者が多い。目下裡里に出張所を設けて東津江や第六區五萬八千餘圓の大工事に着手して居る。

全州　上野茂雄君

君は陸軍の出身で支那洋社を出た錚々たる勇士だが今は請負界に投じて全北に居住してゐたので湖南の工事を請負ふが、君の特長は人にオベッカを使ふことを好まぬ代りに不正行爲等は寸毫もない。要するにこの渺々遂々遼遠の氣風其儘今や全北の工事界に八方活躍を始め出した。

共榮會員　中山勘九郎君

君は土木建築界に名を出して居る健實なこと此上もない萬頃江の第一回に指名された。工事は引渡し濟となつたが、君も資本家の一人で萬萬圓の資財を有して居るので人間が鷹揚で一層の信用を博して居る。

共榮會員　武田紙一君

君の今日ある所以である請負人として個々の鋪には共榮會員中の雄辯家で個々の論議には建設大家であり又相當の資財もあるので敢て聽せぬ處に斯業者の値打がある。土木界には相當信用してゐる。

坂本榮三郎君

君の弟に牧野正太郎君あり共に協力して土木建築界に活躍して居るので今後如何な大工事にも指名されることになるだらう。
尚此外伊藤竹上伊藏、加藤米作氏等も土木界に活躍して居る。建築界には内田、秋吉、島崎、岡部永富諸氏の建築組合もある。

六月一日より五日間
一掃の目的の下に破格の値にて提供

夏衣
立銘御明錦
絽仙召石
男單單單紗
羽物物物類
織
外いろく

大々的に大賣出し

吳服
内地某問屋仕舞品……
市價の何割安で提供するか？
本場銘仙、立絽御羽織地
西陣御召、明石
絽丸帶地、錦紗兵兒帶
外種々

又となき御買物時

あわぢや
江頭衣服店
京城本町二丁目
電話本局一三一五番

婦人科　産科
外科花柳病科
仁川濱町
入院隨意　鶴田醫院
電話七三四番

株式會社　山口銀行京城支店
京城府黄金町二丁目
電話本局五八〇番
資本金壹千萬圓
本店大阪

鳥水煮 すき燒
あひがも
本町二 先斗町 先　久家
電本三三八三

職業
本紹介業は土地の事情に精通し且つ多年の經驗あるを以て男女とも職業の御照會に應じ宅で御希望に副ひ責任を以て紹介仕るべく大方の御申込を待つ
大阪市外南浦江
合資會社　都商會
振替大阪一二八六七

Indian Motocycle

スカウト型圖

大チーフ型サイドカー付圖

世界的最高評の自動自轉車
インデアンの聲價

本年式大チーフ型サイドカー付の品質優良なる爲め今回警視廳より三十六臺御買上の榮を蒙りたり
五月上旬開催せられたる輪界空前の大壯擧大大阪記念帝都訪問自動自轉車遠乘競技會競走に於てインデアン大チーフ型は堺市の和田楠太郎氏に依り一級車中の最高點を得インデアンスカウト型は同じく堺市の大伴友三氏に依り二級車中の次點を得たり
右大チーフ型スカウト型並にプリンス型等は本年に入り需要激增の爲め先月來時々品切なりしも目下新荷續々到着致し居り今後一層の勉強を以て大方愛乘家の御引立を懇願す

東洋總代理輸入發賣元
二葉屋株式會社
假營業所　東京市四谷區東信濃町拾番地
出張所　大阪
朝鮮特約販賣代理店
京城黄金町四丁目角
日本自動車株式會社京城出張所
電話一三〇一番

カタログ御照會に依り送呈す

【仁川電話】…化を見越され殊に絹系生絲期米等の重要商品は既に底入れとなり歩一歩恢復しつゝある等現況好轉して…

仁侠講演 **國定忠次** 【五十六】 悟道軒圓玉演 澤田如洗畫

忠次の慈悲深さ

何事も知らぬ要のお松は重吉の云ふ事を聞いてゐた『のうお松、今も云つた通り、大勢の中へ唯一人飛び込む事だ、どんな事で殺されるか知れねえ、その時はどうぞ叔父さんの所へ子供を伴れて行つて厄介になれ、それが嫌だと思つたならば、前橋へでも出てこの五十兩を資本に小商ひでもしてその暇に殿でも持つたならば何うにか斯うにかその日を送る事も出來やう、のうお松、さうぢやアねえか』今迄默つて聞いてゐた女房、重吉が拇子を斯と見て『松、重吉さん、お前さん忠から親分の

たものだ、今親分の有難い事を云つて聞かせるからよくお聞き、三年前の正月お前は五十兩遊び込んで、逃げて了ひ、私は重太郎とおつるを抱て飯を織つて何うか斯うか御飯だけは喰べてゐたが、乳呑兒を抱てゐる事とて思ふ様な働きも出來ず、その中に身體が悪くなつて二タ月餘り床に就き、そこで僅な道具を賣つて薬やお米を買つて、さうさね、四十日も生計てゐたが、もうそれから先は賣る物もなし、と云つて子供を乾干には出來ないし、噫何うしたら宜いだらう、お前さんが無事で家にゐてくれたならば、よし苦しい時はあつたにもしろ、これ程苦勞もある

でございますか、お聞し下さいまし。おつるを懐中に重太郎の手を引いて士總の所まで來たが、もう今夜食るお米もない、悲惨の苦しみをするならば、いつそ死んだが増であらうと、二人の子供と共に身を投げやうとした時、背後から抱き止めた人がある、誰だらうと思つて見ると親分ぢやアないか。『何うした』『松、何でお前そんな短気な事をする、今に重吉が歸つて來る、それまで待つてゐろ、子供を殺すやうな事があつては重吉に濟むめえ、さア〱此金を持つて子供に何んぞ買つてやれ』と紙に包んで袂へ落して行きなすつたが、跡で見ると十三兩入つてゐるんぢやアないか』重『ウム、それでは親分が命なくれたか』重吉も今更のやうに忠次の慈悲深さに涙を流した。

まいにと、その時は本總にお前程情い人はない、こんな辛い思ひをするのもみんなお前のした事だよ。重『だからよ、今度から働いて了つて、おゝおやアねえか、俺だつて、好きなんで親分の金を使ひ込んで逃げた譯ぢやアねえ、どうかして少しでも小遣ひを稼がにしようと思つて手を出したがそれが却て腐の手に縄りあんな事になつたのさ、まア勘忍してくれ』松『それは私だつてお前さんの心は知つてゐるが、斯う竊盗するとね、世間へは顔が狭いし、それにお前さんが居なくなつてからは、村の人は何だ彼だと勝な事を云ふし、いつそ死なうと思つた事がある』重『落膽させたな』松『ねえ重吉さん、人間は落目に入つた時は辛いものはないね、さうして私が苦しんでゐても誰一人親切にしてくれる人もなし。仕方がないから叔父さんの所へ無心に行くと、親分の金を使ひ込むやうな奴の女房の世話は出來ねえ、氣の毒だが米一升も貸す事は出來ないと斷られ、左様

節を取りに行くんだ』『さうよ、あの節を取つて來れば立派な日那しになれるんだ、松、少し待つておくれ、お前さんに見せる物があるから』その節を立つて行つたがやがて次の間から何か持つて來た。松『重吉さんこんな物があるよ』重『何だそれは』と云ひながらズイと覗を抽出した、脇をサッと突いたお松、ピカリと閃かした、アッと驚くと同時に身を交す、狙ひは外て脇を掠めた、重吉は驚きお松に飛付いて兇器を持つ手を押へて見るとそれは脇刀でした。重『ヤイお松、氣でも狂つたか、おゝ危ねえ、もう少し上へ行けば咽喉をグサリとやられる所だつた、ヤイ何をする、此方へ出せ』脇刀を捥取つた、お松はホロ〱と涙を流し 松『エ、口惜い……お前のやうな恩知らずはないよ、親分の首を取るなぞと、何んな事を云つて

時計御註文ハ 村木時計店へ 電本四七一

花郭の毛を抜く

……(ボルネオ)……

蠻族の習慣で一般蠻族なのは蠻洋ボルネオ島にある蠻々蠻族の約束が蠻ふと、女が男を呼び寄せる。そして蠻て用意してゐる毛抜きで睫毛、眉毛、鬚毛は云ふまでもなく身體中の毛といふ毛を一本殘らず抜き取つてしまふ。斯うしてからでなければ正式に夫婦の契りを結ばないといふのだから我々の目からはお芽出度さを通り越して鬼ろ悲惨せざるを得ない。

將棋新手合(七五)

於東京市牛込區矢來倶樂部 飛角交 △七段 木見金治郎 ▲二段 渡邊國之助(東京)

(圖は前號指了迄の局面)

▲持駒 渡邊氏 角金步步

△六三玉▲四四角△五三銀▲一一角ナル△八四桂▲六六香(ヌ)△同金▲同歩△七六桂▲七七銀△六八桂ナル▲同金△八五桂▲五五金(ル)以下次號

講評 木見七段講評 (ヌ)五六香打ち面白し (ル)五五金と打ちて勝敗に出たるは面白し

六月二日

(舊曆閏四月十一日)火曜日 三碧 ▲晴 ▲東方 ▲丁巳 ▲友引 ▲建 ▲翼宿

▲三碧▲中途で挫け易い日他人の世話事などは總物坤と壬と丙が吉
▼四綠▲依賴心を起さず心のまゝに進んで利を占む坤と壬と丙が吉
▼五黄▲資本と勞力との調合には利益の上らない日坤と艮と巽が吉
▼六白▲何事にも控目が然るべし一寸進んでは損する戌と南と北が吉
▼七赤▲勝もすれば難題を持込まれる用心に依つては凶と艮と庚が吉
▼八白▲新しい事は面白くない心を穏かに持つて利坤と丙と艮が吉
▼九紫▲大に敵を挫き勝鬨を揚げる事が出來る酉と巽と北が吉
▼一白▲馴れぬ事は手出しさせねば大吉日となる日南と艮と庚が吉
▼二黒▲欺される事がある手堅く進むのが安全坤と北と南が吉

夢の中に偉大なる發明の端緒

星一 【前號續キ】

一 大なる發明は多く無意識の力に依るものだと私は常に申して居ります。無意識とは祖先より傳はつた智慧の寶庫であります。今度の冷凍法の發明にも無意識の力が非常に多く働いて居ります。

二 凡そ偉大なる發明にはいたましい、涙ぐましい苦心談が潜んでゐるものでありますが、吾々の協力的献身的苦心が祖先の靈に通じて、吾々の爲に其の貴い寶庫を開かれたものと私は深く〱感銘して居ります。

三 或時私は研究に從事して居る二十一名の技師に向つて、明日の日曜は皆好きな所に個人的に或は團體的に行つて來るが宜しい、場所の撰擇は自由である。そして翌月曜日に自分の感想を述べて貰ひたいと云つて日曜日の旅行を命じた。

四 その旅行の翌々日の夕刻、各自より旅行中に得た獲物を聞いたが、何れも極めて貧弱でありました。多くは無目的の旅行と受取つたらしいのであります。

五 私は一同に向つて大いに訓戒を與へた。旅行を命じたのは休息を與へたのではない。新にヒントを得んが爲めの旅行であつたのである。一大發見を爲さんとする時には、それに對する思考は絶對に斷絶を許すべきものではない。發明の多くは無意識の力に依るものであり、夢の中に端緒を得られるものであると云ふ事を教へて居るにも拘らず、この人類に幸福を與へんとする一大發明の際に當つて、休息的の旅行をすると云ふ事は、人の指導者たる資格のない事を發揮したものであると云つて、多くの發明家の苦心、努力の話を聞かせつゝ大いにその不心得を叱つたのであります。

六 此の椰子の實の研究に入つた時大島博士は椰子の實を私の耳の傍に振つゝ『私は昨夜夢うつゝの間に此の椰子の實の中にある水は何の爲めにあるかと云ふ事を考へた。此の椰子の中にある水は其脂肪を溶かし核子がそれに依つて營養を吸收しつゝ發育し、遂に外皮を破つて芽を出すのであります。さうすれば此の中の液を冷凍に依つて處理するならば、結晶體を得る事が出來やう。その結晶體は、脂肪消化素でなければならぬ。これでも所長の常に云はれる『造物者の直參』になれませんか』と云つた。

七 私は大島博士の手から其椰子の實を受取り、これを振つてその液の動揺を聞きつゝ、これは誠に神秘的の發明である。我意を得たる發明である。君は造物者の直參たる資格が十分にあると返事をし、大島博士の苦心に感謝したのであります。

八 大島博士の發明は他の人々に一大衝動を與へ、此種に依る發明に著しき進步を來したのであります。

九 その椰子の實の液は試驗の結果、果せる哉大島博士の著眼通り立派な結晶體となつた。

一〇 今日の化學では、脂肪は鹼化するより外には方法はないのであります。從來から脂肪消化素を求めんと吾々は隨分苦心しましたが、未だ成功しない。多少の消化剤を得るとしても、それは工業にならないものである。

一一 此の椰子の水より生ずるものは、南洋の製油場では捨てられてる所の廢物であるが、その廢物から世界で未だ求めて得られざる脂肪消化素を得るに至つたのであります。この一事は吾々が如何に造物者の直參たることに努力しつゝあるかを强く裏書きするものであります。

一二 凡そ物資は自然と人間の協力によつて出來て居ると私は信じて居ります。更に人と人との協力に依つてその物資を豐富にする事が出來ると考へます。世界的の大科學者ハーバー博士は『自然は物を造るのにアルカリも酸も要しない、又エーテルも使用してゐない。これから物を造るには、自然が如何に物を造るかを學んでそれに進まなければならぬ』と申された。

一三 又後藤子爵は常に私に『人は常に造物者より直接學ぶことを心掛けねばならぬ。造物者の陪臣たるなかれ』と敎訓してくれて居る。

一四 私はこの二大敎訓に感じて常に造物者の直參たる事を心掛けて研究に從事致しました。そして自然との協力に依つて茲に冷凍蒸溜法と云ふ世界的大發明を科學的に纏める事が出來ました。更に今度は皆さんとの協力に依つてこれを工業化し、物資を豐富にして世界人類を幸福にして行きたいのであります。【以下次號】

GAIL BORDEN EAGLE BRAND

品質均齊 ワシはミルクの王

煉乳に關する冊子進呈す

神戸三宮郵便私書函四一七

今日優良煉乳と稱するものでも多くは時候により處により品質に異同がありますが、四季を通じ處に拘らず均一に優良の品質を保ち、而も此が過去四十年間常に同じであるのは、唯ワシ印あるのみであります。

M—28

家庭職業 收益確實 保證

浪速製作所 電話土佐堀二八三三 二六七六番

頭痛にノーシン

資本金六百萬圓 明治三十八年設立

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社 漢城銀行 頭取 韓相龍

電話長光化門一八〇一番 振替口座京城二二〇五番

支店所在地 水原・平壤・大田・開城・京城南大門・釜山 東京・大阪・京城東大門・大邱

出張所在地 東萊・平壤大和町・京城西大門・京城本町

京城佛教慈濟會 實費診療部

生活費ノ輕減ヲハカラントスル人々ハ實費低廉ノコノ醫療機關ヲ利用セヨ

定規

上合診察時間 自午前八時至午後四時 休日 毎日曜日(祭日不休) 診察料 不要

內用藥一日分 一五 外用藥 一〇 處置料 入院料 手術料

場所 舊龍山元町一丁目 電話七六〇番

めにあわばやまほとかわう

大賣出し 京城本町二 永井衣服店 電話本一五一四

絹布綿布共に丁度お安い頂上に仕入ました爲に格別お安く差上る事が出來ます事を喜んで居ります。

柄揃の内に掘出物のある内に是非〱御越の程を

六月一日より五日間

尚例年多大の人氣を頂いて居ります御手工用の小切はすぐ賣盡して仕舞ますので今年は特に豐富に用意がして御座いますが常には御手に入らない品で御座います是非賣出中に

六月一日ヨリ三日マデ 夏衣大賣出し

初夏から眞夏へ

かけての實用向御用品いづれも精選と低廉を基調する新柄新品を多數取揃へ假店舗に於て盛大に開催いたします何卒賑々しく御光來御用命の程偏に御願申上ます

假店舗は只今新築場の向ひで御座います

丸一呉服店

喘息祛痰新藥 アストマトール

滿洲醫科大學藥物學教授 醫學博士 久保田晴光先生發見

一回ノ服藥ニ依テ發作ヲ頓挫セシメ連用シテ治癒ニ赴ク

容量 三十瓦金一圓五十錢 百瓦金三圓五十錢

製造元 鶴原製藥所 大阪十三扇町貳丁目 合資會社 土岐淺太郎商店 振替大阪二七六九番

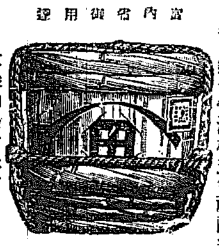
臨床實驗書 說明書送呈 各地有名藥店ニアリ

昔も 今も 効能で賣れる 七ふく ひゑくすり

効能 逆上を引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す

大阪高津表門筋 本家七ふくや伊藤長兵衛 振替大阪九七二七 電南七二

宮內省御用達 千葉縣銚子港 銚子醤油株式會社醸造



ヒゲタ醤油

代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長八九九番・一七四四番 振替貯金口座京城五五五番

京城明治町二丁目公設市場前 內科 胃腸病 石川醫院 電話本局一三九〇番 三五五九番

六月二日より 二大猛闘活劇週間

マキノ等持院超特作幕末大猛闘劇 原作▽前田曙山氏▼監督 金森萬象氏

お[illegible]の女 (全七卷)

マキノ輝子・高木新平 月形龍之助・片岡市太郎主演

奇怪なるお富の貞操には…市の女をめぐりて續出する不思議なる事件の數々…

大メトロ社一九二四年度超特作 巨匠・アービン・ウイラット氏監督 コンチヤニー氏大主演(海洋大活劇)

怒濤の裁き (全八卷)

ビリー・ドウ孃助演 大海の唯中に漂ふ捕鯨船上に起れる戀と血のロマンス、壯又快

東亞甲陽作品 (根津新、三笠萬里子主演)

現代劇 全五卷

中央館

りん病 定價 特別八圓 並三圓四圓

ばい毒 定價 特別四圓 並二圓三圓

有田音松鑑製 請合藥

百圓進呈 歐米醫科大學 帝國醫科大學

有田ドラッグ 大阪南區心齋橋南詰 東京日本橋通四丁目

賣捌所 各々在地 京城 南大門通三丁目 黄金町十字街 鍾路 龍山 朝鮮 仁川宮町 太田春日町 群山榮町 全州 木浦 光州本町 麗水 大邱 清州 釜山辨天町 馬山 慶南統營 兼二浦 平壤郵便局前

にせ有田クスリあり 有田ドラッグ專賣所にて 有田音松鑑製をお買取れ